

# サマーレビュー2020 調書

1 部局名 (課名)	土木部 ( 道路保全課 )	
2 協議事項 (案件名)	「浜松駅周辺自転車等駐車場再整備計画」策定に向けた進め方について	
3 背景・現状 (現状把握できる 統計数値など)	<p>平間議員 令和元年10月決算審査特別委員会 原付駐車場へ125ccの自動二輪が駐車可能となる条例改正の意見があり、市民クラブからも要望書が提出されている。</p> <p>黒田議員 令和2年5月議会 再整備計画策定状況の質問に対し、年内に整備計画案をとりまとめると答弁。</p>	
4 検討経過・ 課題	<p>① 自転車駐車場の収容台数が不足 全体で約830台の放置自転車があり、エリアごとで駐車場の新設・増設による収容施設の確保が必要。</p> <p>② 原付・自動二輪駐車場の適正な運用 原付駐車帯(約80台分)を自転車が占有。溢れた原付が自動二輪駐車場の通路などを占有。駐車場所の適正な運用で必要台数の確保は可能。</p> <p>③ 鍛冶町通りの放置自転車への対応 鍛冶町通りの放置自転車が多く、景観を阻害。不足台数に対する収容施設を確保した上で、放置車への取締りの厳格化検討が必要。</p> <p>④ 駐車場適正化マネジメント 放置の解消には、駐車収容施設の確保、巡回・撤去の強化、施設整備費、運営経費、条例改正等を踏まえ、有料化についても検討をしていく。</p>	
5-1 方向性の 提案(目指すべき姿)	<p>&lt;①自転車駐車場の収容台数が不足&gt;新設・増設による収容施設の確保 ・ 駅西エリア：高架下通路に新設、アクアモールの歩道空間を活用した新設。 ・ 鍛冶町通りエリア：歩道部への増設。 ・ 駅東エリア：JR高架下の2階部分の増築。</p> <p>&lt;②原付・自動二輪駐車場の適正な運用&gt;原付・自動二輪の区分整理 ・ 占有自転車を排除し、本来の原付駐車帯を確保した上で、原付と自動二輪の区分を撤廃し、区画線や路面標示により駐車場所を適正に割り振る。</p> <p>&lt;③鍛冶町通りの放置自転車への対応&gt; ・ 収容施設整備後、放置取締りを強化が可能となる放置禁止区域に編入。</p> <p>&lt;④駐車場適正化マネジメント&gt; ・ 収容施設を確保しても発生する放置車両に対しては、巡回・監視や撤去・運搬の頻度を強化し、対応する。 ・ 有料方式(キャッシュレス対応・現金対応)、無料方式について検討。</p> <p>&lt;⑤事業実施スケジュール&gt; ・ R2年12月までに計画案をとりまとめる。</p>	
5-2 上記の方向性決定に向け議論する事項(妥当性、必要性、有効性など)	<p>・ 駐車場の新設・増設</p> <p>・ 有料方式(キャッシュレス対応)の実施</p>	
6 結果	<input checked="" type="checkbox"/> 提案どおり進める <input type="checkbox"/> 提案内容を一部見直して進める <input type="checkbox"/> 再度、調査研究等を行い検討 <input type="checkbox"/> その他	<p>具体的内容</p>
7 その他		